

一般質問 議:議員/理:理事者

- 応援金115 (いいこ) について
- 勝山高校のひびき寮の新築の件について

その他の質問

・国道157号の県境の看板の設置について



富士根信子 議員

議 応援金115の財源はすでに確保されて転入見込みも含めて持続可能であるという認識でよい。子どもの育成の面では大変助かるが、人口減少の歯止めとなる効果は全くないと考える。

現在、事業所が行っていた訪問入浴介護がなくなり不便。高齢者に対する支援金や助成金などの新しい事業はないのか。

理 応援金115は、現在の地方財政制度と地方債制度のスキームが維持される前提で、市の予算全体から見て継続可能だと判断している。この応援金は、特色ある施策で若い世代の移住・定住を促進し、将来的な人口増加や地域経済の活性化を目指すものであり、実際に転入事例もお聞きしている。

高齢者支援については高齢者が元気に暮らせるまちを目指し、老人クラブや地区サロンへの助成、介護予防事業などを行っている。訪問入浴介護事業所の休止に関しては介護人材不足対策に努め、介護サービス事業者等と話し合い、サービスの再開や継続に向けた方策を検討していく。

議 現在勝山高校ひびき寮は46年経過し、老朽化が激しくなり、やっと知事のおかげで新築の運びとなったが着工が進んでいないと思う。オリンピック選手を育てる環境の整った勝山の地に全国から生徒が集まりスポーツ関係、人口が増え勉学にも意欲的になれるよう支援してほしいものだが見解を伺う。

理 寮の新築工事は、県教育委員会の発注により、令和8年3月の完成を目指し、5月下旬から着工している。新寮は木造2階建てで、個室30室に加え、食堂や学習室にもなる談話室を備えた施設となる予定。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 小学校だよりについて
- 小学校6年生にICカード乗車券を配布してはどうか

その他の質問

・街路樹の倒木リスクについて
・新中学校建設基本設計成果物について



下牧一郎 議員

議 地元の小学校の5月の小学校だよりは全戸配布になっていたが、全戸配布と回覧との区別はどのような基準で行っているのか。また、全校の小学校だよりを市民の皆様に読んで頂く事を考えても良いと思うが見解を伺う。

理 小学校だよりの配布方法は各校長の判断に委ねており、特に基準は設けていない。現在、市内小中学校のうち3校が対象地区で全戸配布、その他は回覧となっている。全校の小学校だよりで勝山の教育を知っていただくことは意義があるが、個人情報保護の観点から紙媒体での配布となり、全校分を全戸配布するには紙の量や教職員の負担などの課題がある。しかし、各地域のまちづくり会館などに全校分を掲示することは可能であり、今後校長会と相談していく。

議 ICカード乗車券を使って電車に乗る体験は、公共交通の大切さや利便性などを机上で勉強する以上に重要で公共交通の意義を深く考える事にもなると思う。小学校6年生に3,000円程度がチャージされているICカード乗車券を無料で配布してはどうか見解を伺う。

理 公共交通の大切さや利便性を実際に体験し、身近に感じてもらうことは重要である。しかし勝山でICカードが利用できるのはえちぜん鉄道と京福バスのみで、またコンビニや飲食店でも利用可能なため、公共交通の利用に結びつかない可能性もある。ただ配布するだけでは、公共交通の意義を深く考えたり情報リテラシー教育に結びつけることは困難。学校で学習機会を設け、遠足や校外学習時にICカードを使って移動するなど研究したい。